

しなやかに、たくましく生きる



くすっ子

《花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小》

鴻巣市立屈巢小学校
学校だより
令和6年3月26日

学校ホームページ用
QRコード



令和5年度、最終日を迎えて ～屈巢小愛に感謝！～

校長 諏訪 けん



桜の開花が、待ち遠しい今日この頃です。

先日の卒業証書授与式では、6年生26名が立派に本校から巣立っていきました。式の中で、これからの人生で大切にしたい3つの「い」で始まる言葉を私から卒業生に送りました。

それは、「命・意志・今」です。自他の命・自分で決めてやり遂

げる気持ち（意志）・その時その時の今という時間。この3つは、卒業生だけではなく、在校生の1～5年生にとっても、そして私たち大人たちにとっても、大切にしたいものではないでしょうか。明日から、春休みとなりますが4月からのお子様や自分自身のことを考えるとき、参考にしていただくと幸いです。

さて、令和5年度をふり返ると、新型コロナが5類に移行した5月以降、教育活動のみならず、社会全体が、コロナ禍以前の状況に徐々に戻っていきました。本校の学校行事をはじめ、屈巢小夏祭りや川里フェスティバルも、以前と形態の違いはありましたが、再開され、子ども達にとっての行事の意義や効果を改めて感じる事ができました。また、保護者の皆様や屈巢小OB・OGの方々をはじめとする地域の方々の温かい「屈巢小愛」を感じることもできました。ご支援とご協力を賜り、本当にありがとうございました。

本日、無事、令和5年度の屈巢小学校の教育活動が終了しました。力不足のところがあり、ご心配やご迷惑をおかけすることもありましたが、本日、子どもたちが笑顔で帰宅していく様子を見ていて、屈巢小学校の職員でいられることの有難さを改めて気づく事ができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。（校長のみならず、本校職員一同の思いです。）